法人新役員決まる

新理事長に大西昭男氏

一〇〇〇年まで重責担う

理事長 大西昭男
昭22専二国から京都大卒 関西大学名誉教授 69歳 (前)

学長・理事 石川啓
昭32大阪市立大文学部卒、36同博士課程退学、社会学部教授 61歳 (前)

常務理事 森本靖一郎
昭32学二法 常務理事 63歳 (前)

理事 宇津呂雄章
昭30学一法 弁護士 63歳 (前)

理事 大津健造
昭39学一経 管財局長 54歳 (新)

理事 岸田勲
昭27学一経 財団法人大阪中央地場産業振興センター理事長 66歳 (元)

理事 坂上守男

理事 佐々木土師二
昭25学一経 ㈱京都新聞社代表取締役社長兼会長 70歳 (新)

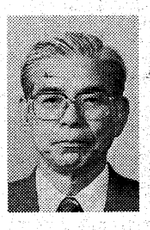
理事 鈴木清子
昭33京都大文学部卒、35同修士課程修了 社会学部教授 60歳 (新)

理事 寺西武
昭29学一法 弁護士 70歳 (新)
昭24大法 学校法人寺西学園理事長 70歳 (前)

理事 徳山喜昭
昭29学一商 富士企画㈱代表取締役 65歳 (前)

理事 西村山治
昭28京都大工学部卒 工学部教授 68歳 (前)

理事 羽間平安
昭27学一政 凸版印刷㈱相談役 68歳 (新)



理事 畑下辰典
昭27学二経 公認会計士

理事 山下栄一
68歳 (元)

監事 篠原昭三
昭36東京大教育学部卒、41同博士課程退学 文学部教授 62歳 (新)

監事 山田栄一
昭29院修公 泉鉄産業㈱監査役 68歳 (新)

監事 渡辺敏泰
昭25大経 公認会計士 70歳 (前)

評議員会副議長 徳田恒光
昭27学一法 弁護士 69歳 (新)

評議員会議長 山本守昭
昭28学二商 税理士 67歳 (新)

評議員会副議長 徳田恒光
昭29学一法 弁護士 64歳 (新)

就任の挨拶をする大西昭男理事長
(100周年記念会館で)

大西新理事長は、二日、一〇〇周年記念会館で集まった事務職員に「(大学が直面している)厳しい状況下では、積極的に攻めることが大切。当面の仕事以外にも視野を広め、〝越境〟も辞さないくらいの心意気で取り組んでいただきたい」と、就任の挨拶。同席した森本常務理事とともに事務職員の協力を要請した。

教学出身の理事長は初めて

大西新理事長は昭和元年生まれ。二十二年関西大学専門部国漢専攻科を卒業後、京都大学文学部に進み、英文学を専攻、二十六年卒業し、同年、本学文学部助手制度の第一号として母校へ。専任講師、助教授を経て三十八年教授。文学部長、図書館長などを歴任して五十四年十月、第三十代学長に選ばれ、平成六年に退任するまで五期連続で学長を務めた。五十四年「ヘンリー・ジェイムズ研究」で文学博士。本学名誉教授。

昭和二十三年に就任した宮島綱男氏の第一期理事長以来、白川朋吉、神宅賀寿恵、三好萬次、久井忠雄、稲野治兵衛、上田繁潔各氏に続いて大西氏は第十三期理事会の理事長になる。この中で教学出身は大西理事長が最初で、学長経験者はもちろん初めて。

厳しい状況下では積極的攻勢が大切

就任挨拶で示唆

事務職員に協力要請

4年間の新体制整う

評議員会議長 山本氏、副議長 徳田氏

学校法人関西大学は、十月一日開いた臨時評議員会で、本学名誉教授で前学長の大西昭男氏を新理事長に選出し、平成四年に理事長に就任した上田繁潔氏は退任した。評議員会議長には山本守昭氏、同副議長に徳田恒光氏が選任された。また常務理事には森本靖一郎氏が選ばれた。

今年八月選出された新評議員による第一回臨時評議員会が、任期満了に伴う法人新役員の選任を行い、正副議長を選んだ後、理事には校友から大西昭男、岸田勲、寺西武、羽間平安、畑下辰典の五氏を、教職員から大津健造、佐々木土師二、西村山治、山下栄一の四氏を選出した。このあと開かれた理事会で、大西昭男氏を理事長に互選、評議員会で承認され、決定した。

理事長推薦による理事会選任理事は宇津呂雄章、坂上守男、鈴木清子、徳山喜昭、森本靖一郎の五氏。石川啓学長は規定により職務上理事になった。また監事には篠原昭三、山田栄一、渡辺敏泰の三氏が選任された。このあと新理事長から評議員会に、同日開催の理事会において、森本靖一郎理事を常務理事に指名したこと、並びに理事長に事故のあるときの理事長職務の代理者として森本常務理事を指名したことの報告が行われた。

新理事会は、向こう二〇〇〇年九月までの四年間、一段と厳しさをます大学経営の重責を担う。

〝秋の祭典〟校友総会

大西新理事長も来賓出席

校友会は秋の祭典「校友総会」を十月二十日の日曜日午後一時から、母校千里山キャンパスの関西大学一〇〇周年記念会館で開催。十月一日、理事長に就任した大西昭男氏も来賓として出席される。

第一部総会では、現代議員の任期満了に伴い、三年目ごとに行われる「任期満了による代議員の改選」が付議される。

第二部は記念講演。母校の青木晃文学部教授が「豊臣秀吉から毛利元就へ」のテーマで戦国時代の武将たちを取り上げ、約一時間講演される。

第三部懇親会は、関西大学会館四階大集会室・屋上に移って開かれる。また一〇〇周年記念会館二階ロビーで「関西大学入試相談コーナー」を開設(午後零時半―三時)、学部入試はもちろん一高・一中の入試の相談も受ける。

特別協力金に協力に感謝します

全国の校友のみなさんに支援をお願いしている「特別協力金」は、九月末現在で六、二七六件、五二、六九九・五六六円。九月号掲載後寄せられたのは二〇件、四二六、〇〇〇円。

「特別協力金」は、一口五千円。振込先は「郵便振替口座番号 00930―2―55594 関西大学校友会」または、「大和銀行天六支店普通口座 220098 関西大学校友会」。校友のみなさんのご協力をお願いいたします。

協賛者名簿

▼十万円
中井 均

▼一万円
角田 吉弘
岡本 俊彦 (二万円)
片山 佐一 (二万円)
谷 正昭
辻元 生幸
箱田 忠義
長谷 茂
日比野 猛

▼五千円
荒牧 孝介
工藤 雅弘
小西 治子 (一万円)
永田 安雄 (一万円)
藤林 保 (一万円)
舟本 定男
安岡 智子
吉澤 恒 (一万円)

▼三千円
河田 木太
白井 義浩

団体
▼二十万円
大阪市役所支部 (三十万円)

会と催し

▽倶馬支部総会 10月26日(土)午後2時半 豊岡・じばさん但馬
▽二九千里会総会 10月26日(土)午後6時 東洋ホテル・菊の間
▽柏原支部総会 10月27日(日)午後4時 OBPキャッスルタワー地下一階「舟茶屋」(中央区城見)
▽泉南支部総会 10月27日(日)午後4時半 南海箱作・サンヒル阪南
▽経済人クラブ第132回例会 10月28日(月)午後6時 新阪急ホテル・星の間
▽新関西大学会館竣工式 10月28日(月)午前11時 千里山キャンパス・北棟1Fロビー
▽池田支部総会 10月30日(水)午後6時 池田市民文化会館
▽首都圏支部連合会総会 10月30日(水)午後6時半 JR八重洲北口・ホテル国際観光
▽大正支部総会 11月1日(金)午後6時半 三軒家東・やま幸
▽生駒支部総会 11月4日(月・祝)午前11時 椿寿荘
▽公認会計士試験合格者祝賀会 11月5日(火)午後6時 東洋ホテル
▽豫科有終会20周年記念総会 11月6日(水)午後6時 新阪急ホテル・花の間
▽法人慰霊祭 11月8日(金)午前11時 千里山キャンパス慰霊碑前
▽備後支部総会 11月9日(土)午後3時 福山グランドホテル
▽二商同窓会総会 11月9日(土)午後4時半 阪神百貨店11F、グリーンルーム・美濃吉
▽第26回事業部見学会 11月10日(日)午前9時 近鉄奈良駅
▽山口県支部総会 11月10日(日)午後2時 柳井駅前・柳井グランドホテル
▽中央東支部総会 11月16日(土)午後5時 大阪コクサイホテル
▽岸和田支部総会 11月16日(土)午後4時 岸和田市立産業会館
▽枚方支部総会 11月16日(土)午後4時 ひらかた仙亭
▽北勢支部総会 11月16日(土)午後6時 四日市市文化会館
▽応援団OB千成会総会 11月17日(日)午後4時 阪急吹田・メイシアター
▽第3回八州会(高森ゼミ全体同窓会) 11月17日(日)午後6時 東洋ホテル・大淀の間
▽大阪国税秀麗会総会 11月23日(土・祝)午後4時半 西天満・とり菊北店
▽猪名川支部総会 11月24日(日)正午 ゆうあいセンター
▽経済人クラブ第133回例会 11月25日(月)午後6時 新阪急ホテル
▽旭支部総会 11月26日(火)午後6時半 北区天満橋・ルーシュン・アジアレストラン&バー
▽門真支部総会 11月29日(金)午後6時 古川橋・仙亭

関大人事

(10月1日付)

【教育職員主な役職異動】
法学部長=山中敬一
文学部長=岡村達雄
経済学部長=岩井浩
商学部長=永沼博道
社会学部長=浅田正雄
総合情報学部長=水越敏行
教養部長=武市修文学部教授
一般教育等研究センター所長=山野博史法学部教授
教職課程研究センター所長=豊永彰文学部教授
(以上新任のみ=敬称略)

古都奈良の文化財を訪ねて 第26回事業部見学会

11月10日 講師は網干善教文学部教授

◆とき 十一月十日(日)
◆見学先 古都奈良の文化財を訪ねて
◆行程 午前九時・近鉄「奈良」駅前集合、チャーターバスで東大寺(大仏殿他)→若草山山頂(昼食)→平城宮跡(資料館及び宮跡)→薬師寺(本尊・薬師三尊像、東西三重塔他)→午後四時・近鉄「西大寺」駅帰着(現地解散)
◆申込方法 参加者氏名(同伴可、会費同額)に会費を添えて、校友会事務局まで。
◆定員 先着一〇〇名(受付票は後日送付)
◆申込締切 十月二十五日(最終)
◆会費 二、〇〇〇円(入館料・昼食代を含む)
◆問い合わせ先 関西大学校友会事務局(電話〇六―三六八―一一二一、FAX〇六―三八〇―八四七六)

校友会事業部では、第二十六回事業部見学会を次の要項で実施します。

今回は、古都奈良の中でも代表的な文化財を訪ねるコースを選び、講師として昨年に引き続き、母校文学部教授・網干善教先生に臨地案内をいただくことになりました。

校友名簿

4年に一度の改訂版

平成8年版
B5版 2,710頁
頒価 11,000円
予約特価 10,000円
名刺広告 15,000円
(1冊謹呈)
平成9年3月刊行

予約締切迫る

名簿は、明治22年関西法律学校の第1回卒業以来、法人の設置した学校(大学院、学部、予科、専門部、短大、工専、関甲、二商、一商)の全卒業生、23万7千名を50音順に配列し、物故者も漏れなく収載します。登載内容は、①姓名②卒業年・学部③勤務先④自宅住所⑤自宅電話―の順。改姓者名簿を別掲。

なお、ご予約いただいた方には後日振込用紙を、また「名刺広告」を申し込まれた方には原稿依頼状を、それぞれお送りいたします。

関西大学校友会

關大
発行所 関西大学校友会
〒564 吹田市山手町3-3-35
発行人 辻見重行
電話 06(368)1121代表
FAX 06(380)8476
振替口座00930-2-55594

新しい包装文化をひらく ザ・パック

葦の雫

「生きる力」をどう育てるのか。日本社会はいまこの根本問題に直面している。このほど公表された第十五期中央教育審議会の「まとめ」に触れて考えさせられた▼自分で課題を見つけて判断して解決する。そうした「生きる力」の資質や能力がこれからの日本の子どもに必要だという。誰もがそれなりに備えるべき生活力なのに、それが二十一世紀を展望する日本の教育問題の大前提になるとは▼遅すぎたものの中教審のこの自覚だけは評価したい。だが、子どもの人格形成に対して最終的な責任を負うのは家庭である、などとの逃げ口上は返上してほしい。原因ははるかに複雑だ▼無気力、無関心、無責任。七〇年代当初からいまなお日本の青少年に巣くうこの三無主義は人間本性の枯渇現象。「人生は 死ぬまで生きる それだけだ」という八五年当時の中学生の声(矢野壽男著『親を見りゃボクの将来知れたもの』所載)は淋しくて怖くてやりきれない▼「まねをする、手本がなくて ただ生きる」だけの子どもたちの生活実態から眼を背けては駄目だ。日本中が総ぐるみで対処しなければ手遅れになってしまう。大学も認識すべし。大学生はやがて親にも手本にもなるのだから▼何が子どもを疎外しているのか。この問題は根が深い。おりしも日本の政治は不透明で頼り無い。そこで大学こそって「生きる力」を考える講座を設けて、一肌脱いではいかがか。もちろん地域住民にも開放して連帯を呼びかけたい。

内外国 特許・商標・出願全般 特許 侵害 事件
鈴木・鮫島国際特許事務所
会長・弁理士 鈴木武夫
所長・弁理士 鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号 (四ツ橋交差点西角 地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣)
電話 大阪〇六(五三一)七四三一(代)
国際テレックス 大花興産ビル2F・3F
ファックス 〇六(五三一)七四三五

78年の歴史に支えられた ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama KATANO 1918
株式会社カタノ
〒541 大阪市中央区北浜2丁目1番21号 北浜カタノビル1F
☎(06)231~0565~7
近鉄百貨店紳士服特選お誂えコーナー 上本町店・枚方店・奈良店・橿原店

工業国、日本を支える技術、設備

……真空・チッカ・金属熱処理一般/金属粉末精密焼結部品……
金属を科学し、次世代材料の熱加工を目指す。
大阪冶金興業株式会社
本社工場 大阪市東淀川区瑞光4丁目4番28号 〒533 Tel.(06)328-1345 Fax.(06)328-1380
三木工場 兵庫県三木市別所町巴25番地 〒673-04 Tel.(0794)83-1151 Fax.(0794)83-4831

首都圏在住校友の皆さんへ

現在、首都圏には東京・千葉・神奈川・埼玉の4校友会支部が在り、校友相互の親睦はもとより、仕事の上でも互いに援け合い、利用し合える様な会組織にしたいと願っています。
平成8年度4支部合同総会を下記の通り開催いたします。

とき 10月30日(水) 18時30分開会
ところ ホテル国際観光 芙蓉の間(JR東京駅八重洲北口 ☎03-3215-3281)
会費 8,000円(但し、女子校友は4,000円)―本年度新卒校友は無料招待―

※お知り合いの校友お誘いあわせてご参集下さい。
※豪華な景品・お土産がお待ちしております。
※当日受付も致しております。

参加申し込み・お問い合わせは 事務局・山本 昇 ☎03-3508-4580まで

首都圏支部連合会
会長 東京支部長 日根直人
千葉支部長 森 紳一
神奈川支部長 谷口正明
埼玉支部長 富山峰雄

平成卒業者30人も出席
大盛会だった総会

滋賀支部

平成八年度の滋賀支部総会がJR近江八幡駅前のホテル・ニューオウミで開かれた。

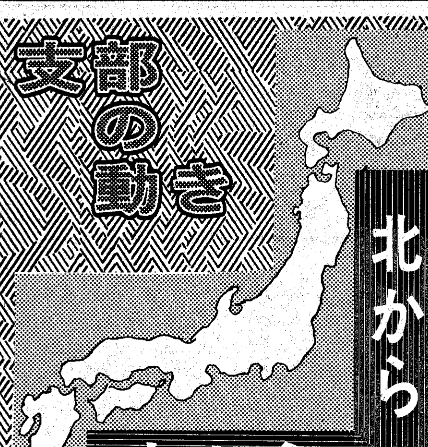
いわゆる三連休の中日ということで参加者の都合が気になったが、百三十人の出席で大盛会となった。当支部の宮尾二郎会長の挨拶に続いて植垣校友会会長から校友会の現況と母校の近況について述べられ、あわせて祝辞をいただいた。衣斐淳一支部長が議長になり決算報告、事業報告、予算案の審議、議決と順調に進み、懇親会に入った。

宴は酒田京都支部副支部長の乾杯の発声で始まり、当支部の総会に毎回協力、参加を願っている母校応援団三十人による演奏、チアリーダーの若さあふれる躍動感に大いに満足感激した。

今回参加者百三十人余の内約三十人が平成に入ってからの卒業生であり、支部活動に若い人達の参加が増えて来ていることに世話役一同大喜びだった。

来賓として前出の植垣校友会長、藤本事務局次長、そしてお隣の京都支部から酒田副支部長と竹内事務局長をお迎え出来たことに感謝とお礼を申し上げたい。（坂口康一）

盛会だった滋賀支部総会



吹田支部
参加者123人で数年来の最高
盛会だった総会

吹田支部（佐々砂夫支部長）の平成八年度総会は、九月十四日、吹田市文化会館・メイシアターで開かれ、百二十三人が参加し、ここ数年で最高を記録した。

第一部総会は八幡幸彦副支部長の開会の辞で始まった。有澤潤副支部長、石岡映子常任幹事の司会で進められ、物故者へ黙祷を捧げた後、学歌を斉唱、佐々木支部長から支部活動の充実をたたえる熱のこもった挨拶があった。引き続いて植垣幸雄校友会長、学長代理の高森八四郎教学部長、岸田恒夫吹田市長から温かい祝辞をいただいた。

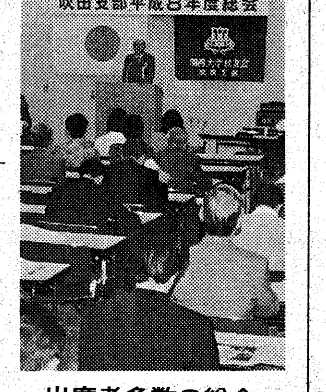
祝電披露の後、議事に入り、平成七年度事業報告、監査報告、平成八年度事業計画案は満場一致で可決、西岡宸副支部長の閉会の辞でスムーズに第一部総会を終え、記念撮影の後、待望の懇親会へ。

「第一部」とは打って変わり、和やかな雰囲気の中、岩田恵美子副支部長の盛大な支部総会を喜ぶ開会挨拶に続き、小西節子、魚崎あゆみ両女性幹事のソフトムード司会で開幕。杉本庄七議員参与の発声で乾杯。談笑の輪が広がる中、出席者が多いこともあり、テーブルの料理が早々と平らげられていった。

今春卒業した新会員の紹介のあと、婦人部主催の「ジャンケン大会」があり、会場は笑いの渦。恒例の福引は、昨年と同じく「海産物フェア」。次々登場する豪華賞品の当選番号に自分の抽選券の番号に目を凝らす光景が続き、寺辻健治、四宮とも子両常任幹事の名司会で盛り上がった。

楽しい宴も終わりに近づき、山口県岩国市から駆けつけた松本直樹常任幹事のリードで逍遥歌を歌い上げた。

今年も大勢が参加した吹田市役所関大会を代表して山田官司氏の音頭で万歳を三唱。冨田和昭常任幹事から閉会挨拶があり、参加者たちは爽やかなホロ酔い気分で会場を後にした。（畑中公太郎）



出席者多数の総会

神戸支部
160人が集まり熱気ある総会
奥村支部長ら再選

平成八年度神戸支部総会は九月六日午後六時半から、そごう神戸店新館七階ファミリーレストランで開かれた。

寺西武校友会副会長、辻見重行事務局長を始め、近隣支部から来賓を迎え百六十人余の校友が集い熱気あふれる総会だった＝写真。

第一部総会は、奥村孝支部長の進行のもと、役員改選が行われ、奥村支部長と寺坂光夫、阿部敏雄両監事は全員一致で再選された。また、新設された相談役には上田保雄氏、副支部長に宮本晴夫氏、木村良一氏、幹事長に豊田実正氏、副幹事長に岩井基次氏、野村典子氏、能登雅文氏それぞれ新任され、幹事長・副幹事長は昭和四十七年卒以降という若々しい執行部となった。

第二部懇親会では、被災地神戸で、それぞれの立場、役割で活躍する校友に対するねぎらいと激励の言葉が寺西副会長から贈られ、華々しく乾杯。

そして、お待ちかねのお楽しみ福引抽選会。皆ひととき童心に帰り一喜一憂の楽しい時間を過ごした。

今回は大先輩を始め、平成卒業生まで幅広い層が揃い、当時の思い出や今日に至るまでの活躍など、互いに熱っぽく語り合った。同じ学び舎で学んだ同窓であり、卒業年度にかかわらず脈々と受け継がれる関大魂を、今ふたたび実感し、日常生活に立ち戻った時の何らかの力の源になればと願う。

最後は全員で逍遥歌を力強く合唱し、次回の再会を誓いつつ会場を後にした。（能登雅文）

こんにちは 伊丹支部です
昭和12年に誕生

伊丹はどこにあって、どのような所か。大阪の近くにありながら意外に知られていないのではないかと思う。

伊丹は大阪、神戸の阪神地域のほぼ中央に位置し、海や山のない平坦な土地で、江戸時代は酒の街として大変栄えていた。酒どころで、芭蕉、近松、西鶴、頼山陽の文人、墨客が伊丹を訪れ、お酒を愛飲したと伝えられる。また、清酒の発祥の地としてもその名をとどめている。従って伊丹は酒造業を中心に産業が発達して大阪の経済圏の一角を担い、一方、住宅都市を形成し、産業、住宅が調和した街であると言える。

さて、伊丹支部の歴史は古く、支部の誕生は昭和十二年二月二十八日に遡る。当時、伊丹は町制で兵庫県川辺郡に属し、川辺郡全体で支部として発足。その後太平洋戦争等さまざまな変遷を経て、昭和三十年、川辺支部は伊丹、宝塚、川西と分離独立して再発足した。そのときの伊丹支部の会友は二百四十人だった。支部長[illegible]八百八十一人、市外三十六人という大所帯になった。現在、兵庫県議会議員の武田丈蔵さんが支部長として活躍中。役員、幹事にとって、校友が如何に支部に対する関心を高めるか、理解を求めるかが最大の課題。さらに年次総会開催のときは一人でも多くの校友を集めるために腐心している。少しでも関心を引き、多くの校友の参加を得るため、会報「関大いたみ」を発行し、総会案内状とともに全校友へ発送。こうしたことを繰り返す中で、徐々にではあるが、参加校友も増えつつある現状である。

このように支部運営の充実を図っているが、支部長はじめ役員幹事はさらなる活性化に努力する決意である。

最後に、前述したとおり、伊丹は酒どころ。そのなかで伊丹の大手酒造会社が地ビールを開発、昨年六月から生産を始めた。同社の「長寿蔵」というレストランでベルギー風のおいしい地ビールを味わうことができ、連日賑わいを見せている。大阪からJRで十三分、ぜひ伊丹へお越し下さい。なお、同社には多数の校友が頑張っておられる。

＝事務局長　鈴木　不違

今年の総会で逍遥歌を歌う武田支部長（右から２人目）

尼崎支部
100人の校友が和やかに交歓

校友会尼崎支部（松島浩支部長）の平成八年度第五十七回総会が、九月六日午後六時半から尼崎市総合文化センター・玉翔の間で開催された。

来賓として、母校から石川学長、本部から植垣会長、藤本事務局次長、さらに校友の尼崎市の宮田市長、辰己助役、近隣支部から清水猪名川支部長、保井西宮前支部長、倉橋伊丹副支部長、三木宝塚副支部長、松本尼崎市役所秀麗会会長、瀬尾同副会長、山城同会計監事の各役員を迎え、地元出身の冬柴校友国会議員を含め、総勢百人の校友が参加して、和やかに交歓を深めた。

松島支部長の挨拶のあと、就任以来初めて出席いただいた石川学長は、大学を巡る厳しい環境を説明されたのち、二部への社会人入学に力を入れるとともにスポーツ推薦入学の枠を広げて「カイザー関大」復活を目指すと力強く話された。植垣校友会長、宮田市長から祝辞をいただき、顧問議員の紹介と新会員を披露したあと、議事に入り、事業と決算報告を承認した。

参加者を大満足させた多彩なアトラクション

第二部の懇親会では、尼崎にゆかりの文豪近松門左衛門をテーマにしたアトラクションで大いに盛り上がった。副支部長の菩提所廣濟寺住職、石伏龍齊氏のユーモラスな法話のあと、校友、奥村英夫氏が作詩作曲した「男近松門左衛門」の新曲発表が、プロの歌手により生バンドの演奏で演歌調、ポップス調と歌い分けて披露された。さらにシャンソン、ハワイアンありと時間の過ぎるのも忘れて沸きに沸いた。

続いてラッキーカードで楽しんだ後、全員で肩を組み合って逍遥歌を合唱。澤山副支部長の名物狂言による閉会挨拶で散会した。（畑中光雄）

埼玉支部
連合総会控え両支部幹事会
参加者増めざす

埼玉支部（富山峰雄支部長）は、五月九日と八月八日に幹事会を開き、十月三十日予定の首都圏支部連合会の総会への参加人員の増加を図るべく協議した。

昨年の埼玉支部校友は、千八百七人（学校からの名簿）。案内通知の発送はそのうち四百人足らず。残りの穴を埋めるべく幹事各々手分けして自分の住まいの郵便番号を中心に、ひとり百人程度の宛名書きをしようとの提案を実施することとし、一人でも多くの校友の参加を願っている。（富山峰雄）

千葉支部

千葉支部（森紳一支部長）は九月十日、「クラブL西新橋」で首都圏支部連合会副会長山本昇氏を招き幹事会を開いた。

森支部長から九月七日開催の全国組織代表者会議の報告があり、その後、十月三十日の首都圏支部連合会に向けて「参加者の増員を考える」点につき意見交換を行った。その結果、①連合会より総会の案内状が送付された後、重ねて千葉支部より、重点地区を設定し約五百人の校友に千葉支部の活動等を添え書きし総会への参加を求める案内状を発送②更に幹事が手分けをして送付先に出席勧誘の電話をかける③総会当日は、各支部別の受付と昨年懇親会で行ったように支部別のテーブルを設ける等初めて参加した校友に今後も参加できる雰囲気づくりに務める――などの方法を集約。首都圏支部連合会幹事会に提案することになった。（原田良正）

徳島支部
早期に名簿発行
新幹事長に松岡氏

徳島支部総会は、九月三日、徳島東急インで桑原副支部長（徳島市水道局長）の開会の挨拶で開会された。約四十人が出席＝写真。

宮崎支部長から校友相互の活動の援護と、余生の生きがい対策に校友会支部の果たす役割の大きさなどについての挨拶があった。植垣校友会長から母校の近況と充実ぶり、校友会の現況等についてお話いただいた。

議事に入り、一部役員改選、平成七年度の事業報告（五回に及ぶ役員会の開催、スプリングフェスティバル参加、四国各支部共催ゴルフコンペ参加等）及び決算報告が行われ、また、平成八年度事業計画も審議され可決決定された。なかでも会員名簿を早期に発行し、支部運営基金（現在約三十万円）増額に向け、寄付金の募集方法を役員会で検討することとした。役員改選で松岡護氏（63法）が幹事長に選任された。千草副支部長（徳島教育出版会長）の閉会のことばの後、懇親会へ移った。

宮崎支部長（徳島都市開発社長、四国大学講師）から開宴の挨拶、植垣会長からも挨拶をいただき、立食パーティーが開かれた。宴たけなわのおり、本部辻見事務局長（本県出身）のリードで逍遥歌を合唱、大和副支部長（県常勤監査委員）の音頭で万歳三唱、南淵副支部長（東西電工社長）の閉会の挨拶で散会した。（宮崎昌泰）

石川県支部
母校学生が熱演ショー

石川県支部総会は九月七日午後五時から、金沢ニューグランドホテル「銀扇の間」で開催された。総会に先立ち、昨年度からの懸案事項だった関西大学応援団吹奏楽部・バトントワーリング部七十六人による「ダンシングメドレーショー・演奏会」が午後三時から金沢市文化ホールで盛大に開催された。演奏会開始二時間前からホールロビーで関大紹介ビデオを放映し、三々五々集まった校友が五台のテレビの前で賑やかに会話を楽しんだ。当日の入場が無料のため百六十人を超す校友からの貴重なご賛助を賜り、また校友、学生、一般の入場者約六百人でホール内がほぼ満杯になり、我々新執行部一同、当初の目的が達成でき、安堵した。

熱演する関西大学バトントワーリング部員たち

このあと開かれた総会は四十八人が参加、学歌斉唱の後、今井支部長からの挨拶に続いて、平成八年度事業報告、収支決算報告、平成九年度事業計画案を審議、異議なく承認して通常総会を閉幕した。

懇親会に移り、最長老の坂室氏の乾杯の音頭で開宴し、岡野幹事長の「黒田節」の踊りの後、今回初出席の女性二人と男性五人の自己紹介があった後、カラオケ等により益々宴が盛り上がった。

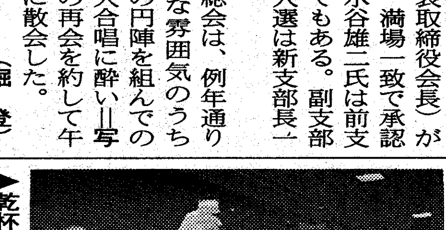
各支部で後輩学生達の演奏会を予定しているところがあれば、苦労、問題点等、お役に立てればと思っていますので、是非ご一報下さい。（岡野茂）

岐阜支部
新支部長に水谷雄二氏
水谷清吉氏は勇退

岐阜支部の平成八年度総会は、九月十日午後六時半から岐阜グランドホテルで、校友会本部から寺西副会長、藤本事務局次長を迎え、また愛知支部より岩瀬支部長、斉藤副支部長、大西幹事長を、泉南支部からも森本譲氏の特別参加を得、昨年から増加傾向にある参加者は、今年も五十二人の会員が出席して開催された。

総会は支部長の挨拶で始まり、今回は役員改選をはかった。再興岐阜支部で、十九年間の長きにわたり支部長を務められた水谷清吉支部長（21大法、文溪堂名誉会長）のたっての希望により勇退を承認。後任には、副支部長以下の役員および職域会代表幹事による選任委員会で水谷雄二氏（28法、文溪堂代表取締役会長）が指名され、満場一致で承認された。水谷雄二氏は前支部長の弟でもある。副支部長以下の人選は新支部長一任とした。

やがて総会は、例年通りの和やかな雰囲気のうちに、恒例の円陣を組んでの逍遥歌の大合唱に酔い＝写真、次回の再会を約して午後八時半に散会した。（堀　登）



▶乾杯する支部会員たち

鹿児島支部
文珍さんの弟子が出演
趣向変えて総会

鹿児島支部（中島武志支部長＝28商）平成八年度総会が九月十一日、開催された。

今回、桂文珍独演会の鹿児島市での公演日程に合わせて開催したもので、まず午後六時から鹿児島県文化センターでの独演会を、家族を含め二十六人が応援観賞。お笑い学の関大講師、桂文珍師匠の古典落語、そして時代の風潮をとり入れた新作落語の面白さをたっぷり満喫した。

総会は西駅茶屋萩乃で午後九時から開かれ二十二人が参加した。中島支部長の挨拶のあと、事務局からの事業報告のあと、黄綬褒章受賞の吉峯英夫校友（司法書士＝17専法）へ花束が贈呈された。塚田新市前串木野市長（16法）の乾杯で懇親会に移った。

桂楽珍さん（左端）も交えて盛り上がった懇親会

歓談のあと、アトラクションでは、文珍師匠のご好意で一番弟子の桂楽珍（徳之島町出身）の出演があり、この“かごっま”出身で、希しくも中島支部長と同郷人の当節の小咄に大いに一座が沸き返った。また紅一点金丸裕美子さん（平8経）の初参加も花を添えた。今までの総会と違い、趣向が変わり深夜の総会になったが、最後に逍遥歌を合唱し、再会に喜び、文珍一門の小咄を思い出しつつ、満足して家路についた。（時任博幸）

東播支部
伊藤亨氏が新支部長に

東播支部総会（増井力支部長）が、九月七日午後五時半から加古川商工会議所会議室で地元の木下加古川市長、渡海衆議院議員、また、近隣の櫛笥神戸支部常任幹事、石田姫路支部副支部長、明石関大倶楽部の阿波氏を来賓に迎え、総勢六十人が集い、開催された。

第一部の総会は、学歌斉唱で始まり、木下加古川市長はじめ来賓の祝辞をいただいた後、事業報告、会計報告が行われた。つづいて昨年から病気療養中だった増井支部長が勇退し、新たに伊藤亨副支部長が支部長に選任された。

第二部の懇親会は、場所を隣の「東京田村」に移し、石田姫路支部副支部長の乾杯の音頭で開宴。早速平成八年卒業の新人三人の自己紹介があり、あちこちのテーブルで話が弾んだ。宴半ばで恒例の福引抽選会。番号の発表に一喜一憂しながら電気製品など盛りだくさんの賞品を引き当て、会場は大いに盛り上がった。最後には、出席者全員肩を組んで逍遥歌を合唱し、盛会裡に閉会となった。（荻内隆昭）

糖尿・高血糖の改善に朗報！
〈燕子掌〉（えんししょう）をお薦め申し上げます。
「外食・飲酒の機会が多く、血糖コントロールに悩んでいましたが、燕子掌飲用後二ヶ月目の検査で、血糖値193が134になり、ヘモグロビンA1C値も7.3が6.5に下がっていました…」
名古屋市南区 高橋[illegible]二様（62歳・会社役員）
北京大学は、漢方系薬草・燕子掌（石蓮花）に顕著な血糖降下成分を発見、糖尿入院患者に投与、血糖値321の方が3週間で138に改善等々の、画期的なデータを発表致しております。
中国・解放化政策により使用可能となったこの新成分の資料・データを、糖尿でお悩みの校友各位様に、無料で送呈申し上げております。インスリン依存の方も、ぜひご一読下さい。
ヘルスケア糖尿病研究会 0120-090-358
FAX(06)338-4999(0358#)でも情報が取り出せます。

泉大津市長に茶谷氏再選

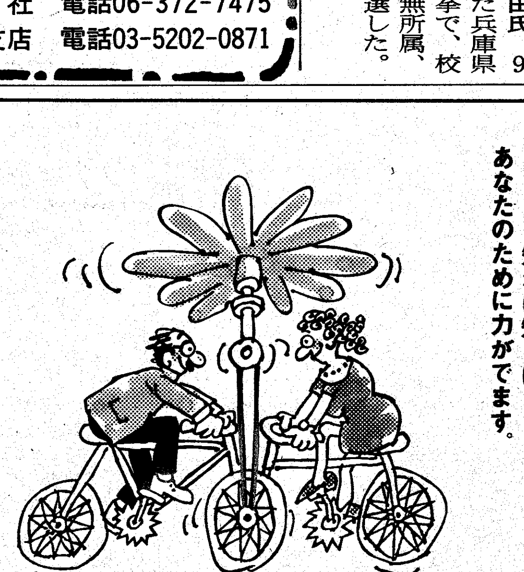
泉大津市長選は九月二十二日、投開票され校友の茶谷輝和氏（写真、38学二経）＝無所属（自民、新進、公明推薦）が、新人候補を大差で破り、再選された。平成四年初当選。大阪府市長会副会長。五十五歳。

校友短信

◆熊本地裁所長に寺崎氏　校友の寺崎次郎神戸地・家裁姫路支部長（32学一法）は、9月14日、熊本地裁所長に就任した。

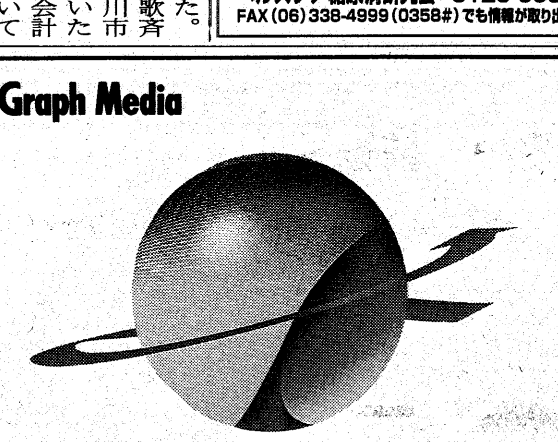
◆三田市議に岡田氏　9月29日投開票された兵庫県三田市議会議員選挙で、校友の岡田秀雄氏（無所属、47学工土）が初当選した。47歳。

ひきたて　うちたて　ゆでたて
おそばの美味しい
家族亭へお立ち寄り下さい。
商標登録　そば　うどん
家族亭
本社　電話06-372-7475
東京支店　電話03-5202-0871



いつもあなたに、ベストアドバイス。
face to face.
野村證券

TAKENAKA CORPORATION
地球と、育つ。
地球環境の再構築は、すでに切迫した課題です。地球が保有する資産を大切に活用しながら、新たな資産を発見・創出していかなければなりません。そのためには、私たち人間はあらゆる生物たちと対話し、その力を借りながら、共に成長していくことが大切です。竹中工務店は、早くから独自の「地球環境憲章」を制定し、地球環境の再構築をめざす新技術を育成してきました。その成果をふまえ、いま、技術のさらなる高度化を積極的に推進しています。
創業1610年
竹中工務店
お問い合わせは――総本店広報へ
〒541 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(252)1201
〒104 東京都中央区銀座8丁目21-1 Tel.03(3542)7100
[WWW Home page] http://www.takenaka.co.jp/

Graph Media

生活・情報・産業
印刷を通して考えます
いまはじまる印刷新世紀"グラフメディア"
東洋紙業株式会社

大阪市役所支部 結成40周年

愛称「みおつくし章の葉会」

校友962人の大所帯

記念に特別協力金寄付

市役所支部総会で挨拶する磯村大阪市長

大阪市役所支部の平成八年度総会が、九月二十八日、大阪市港区の三井アーバンホテル大阪ベイタワーで開催された。今年は支部結成四十周年になり、午後四時から財団法人大阪都市協会の西尾会長（前大阪市長）を講師に迎え、記念講演会を開催。市役所職員後輩への辛口の助言や激励を交えつつ、採用から市長として退任するまでの四十五年九カ月に及ぶ大阪市勤務の思い出などを中心とした貴重な話をいただいた。引き続いて午後五時十五分から総会が開催された。

母校から高森教学部長、校友会本部から植垣会長、辻見事務局長、大阪市から磯村市長、講師の西尾会長、顧問である校友市会議員、大阪府庁秀麗会から服部会長ほか役員の方々、さらに大阪市役所支部の歴代支部長ら多数の来賓を迎え、三月三十一日付で大阪市役所を退職された校友と、在職の二部卒業生及び新採用の校友職員を招待し、約三百人が出席した。

石部幹事長が司会、進行役を務め、第一部の総会は、学歌斉唱、笹倉支部長挨拶に続き、来賓の磯村市長、西尾会長からのご挨拶と、植垣校友会会長、顧問の大島市会議員、さらに秀麗会の服部会長からご懇篤な言葉をいただいた。

議事に入り、先に行われた幹事会承認の会計報告、同監査報告並びに会則制定（名称―「みおつくし章の葉会」、校友会員の範囲―係長級を含む等）、役員選出・会旗作成・記念冊子作成の案件が満場一致で承認され、ここに校友会員総数九百六十二人の「みおつくし章の葉会」が発足した。引き続き、笹倉新会長から植垣校友会会長に、「結成四十周年記念寄付金」（二十万円）が贈られた。

第二部の懇親会は、顧問の待場市会議員の乾杯で開宴に入り、会場いっぱい和やかに歓談の輪が広がり、親睦を深めあった。その間、新たに作成した会旗をバックに記念冊子用の写真を撮影。招待した退職者、二部卒業生、新採用者の自己紹介があり、激励の拍手がおくられた。結成四十周年記念賞などの景品が当たる抽選会もあり、大変盛り上がった。最後は、長谷川氏のリードで逍遥歌を合唱して幕を閉じた。（神澤　繁）

北から南から　広域版

新会長に木村氏

神戸市役所関大倶楽部

あの阪神・淡路大震災からはや一年八カ月が経過したが、その間全国から多数の温かい支援を得、神戸のまちもようやく復興に向けて立ち上がりつつある。そんな中、神戸市役所関大倶楽部は、二年ぶりに平成八年度総会を九月三日午後六時から、そごう神戸店ファミリーレストランで八十人が参加して開催した。校友会本部からは寺西副会長、藤本事務局次長が出席、また奥村神戸支部長、当倶楽部顧問・OBの多くの参加をいただき、大いに盛り上がった。

総会では、満場一致で木村良一氏（衛生局参与、39年卒）を新会長に選出、さらに新しい常任幹事二人と局室区幹事十二人を選出のあと会計報告を承認した。木村新会長は、「神戸の復興に全力を傾注するとともに、伝統を誇る神戸市役所関大倶楽部の一層の活性化を図っていきたい」と抱負を述べた。

懇談会では、寺西副会長から校友会本部や母校の近況活動報告を含む祝辞をいただいた。顧問の紹介と挨拶、上田理事長、石川学長からの祝電披露の後、恒例の新会員の自己紹介があり、しっかりとした抱負を持ち頑張っている姿が印象的だった。福引き抽選会の悲喜こもごもの歓声の余韻を残しながら、高らかに逍遥歌を歌い、万歳三唱で締めくくり、散会した。（樽谷利信）

神戸復興へ意気大いに上がった総会

首都圏支部連合会

合同総会の成功を

代表幹事会で対応協議

10月30日開催

首都圏支部連合会（日根直人会長）は、九月十九日、「クラブL西新橋」で代表幹事会を開いた。出席者は、日根会長を始め、東京・千葉・神奈川・埼玉の各支部長ら十人。

日根会長の挨拶の後、十月三十日の「四支部合同総会」に向けて、①案内状の送付②参加者の増員③総会の運営④福引景品の応募⑤お土産などについて対応策を検討した。特に、参加者については、二百五十～三百人の校友確保を目標に、機関紙「関大」九、十月号への連続案内広告の実施を始め、各支部幹事会で検討された参加者掘り起こし活動について具体的方策が提案され、種々意見交換の上、それぞれ支部幹事が中心になって強力に独自活動を実施することとなった。また、会場設営、総会運営については準備会を設置し、検討することを決めた。（田中義一郎）

寺西氏の叙勲受章を祝う

春の叙勲で勲三等瑞宝章の栄に浴された寺西武氏（校友会副会長）の叙勲受章を祝う会が、ご夫妻をお招きして九月二十一日午後六時から天王寺都ホテル新館六階「吉野の間」で開かれた。上田繁潔理事長、石川啓学長、畑下辰典評議員会議長および植垣幸雄校友会長の四人が呼びかけ人となり、各界各層から二百人を超える関係校友が集まった。

叙勲受章を祝う会は、辻見重行校友会事務局長の司会のもと、冒頭に学歌斉唱、次いで植垣校友会長より、ご本人に対する祝意と四十年の長きにわたる大阪市議会議員および大阪府議会議員、長年にわたる校友会役員および学校法人役員、いずれも精力的に取り組まれてきたことなど、受章に至るまでの詳しい経歴紹介と今後への期待の言葉が述べられた。また、上田理事長、石川学長からそれぞれ祝意と励ましの言葉が贈られ、畑下評議員会議長から全員を代表して記念品を贈呈、二人のお孫さんと女子秀麗会会員からもそれぞれ花束が贈られた。

ご本人から過ぎ去りし日々を振り返りながらの謝辞と今後の決意の程が披瀝された。

第二部は、中上光雄校友会副会長の開宴の挨拶、公私ともに大先輩にあたる中村正雄法人顧問の乾杯の音頭で、祝宴は和やかに始められ、会場には寺西氏のお人柄そのものの雰囲気がかもし出されていた。最後に、大輪を組んで逍遥歌を斉唱、一軸浩幸校友会副会長の終宴の挨拶によって祝う会はお開きとなった。（藤井　収）

盛大に催された叙勲受章を祝う会

神奈川支部

心地よい納涼屋形船に集う

神奈川支部（谷口正明支部長）は、八月二日夕、東京湾納涼屋形船の集いを催した。

谷口支部長始め夫婦同伴、家族連れの参加者二十余人は心地よい夜風に吹かれ、東京ベイエリア最新のスポットになった臨海副都心の夜景、ライトアップされ夜空に浮かび上がるレインボーブリッジの景観を楽しみながらお台場に投錨。江戸前天ぷらに舌つづみを打ち、抽選会・カラオケと進み、船内なごやかな歓談の輪が広がり親睦を深めた。最後は谷口支部長のリードする一本締めで約二時間半の宴を閉じた。（平岡昭夫）

納涼屋形船を楽しむ支部会員たち

関電工千里会

絆がっちり、最小の支部

定例会続けて10年

首都圏支部連合会の職域支部のひとつである「関電工千里会」（大澤基宏会長―36法）は、九月六日、築地スエヒロで、定例の懇親会を開催した。

関電工は、従業員一万人の電設工事業の最大手だが、校友は九人と最少の職域支部。しかし発足後、十年間続けている年二回の懇親会は、常に全員出席と結束の強さでは他にひけをとらない。当日も、関西支店勤務の一人を除き八人が出席。会長挨拶、乾杯、近況報告と歓談の花が咲き、大いに連帯の実をあげた。（田中義一郎）

淀川支部が優勝

対東淀川支部ゴルフ対抗戦

東淀川支部対淀川支部ゴルフ親睦対抗戦が、九月二十一日、花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコースで四組十六人が参加―写真―して開催、淀川支部が優勝した。淀川支部の異業種交流会メンバーの吹田の大倉幾三郎氏と尼崎の三沢恒次郎氏も特別参加、プレーを楽しんだ。終了後の懇親会では支部の財源を生むアイデアの話などに花が咲いた。

個人入賞者は次の各氏。

優勝―本間弘一（淀川）▽二位―塚田邦彦（同）▽三位―矢野博英（東淀川）（矢野博英）

大阪狭山支部ゴルフ

岡田支部長が優勝

大阪狭山支部第十七回親睦ゴルフ会が、九月十七日、北摂高原の「るり渓ゴルフクラブ」で十一人が参加―写真―して開かれ、全員プレーを満喫した。

春秋二回開催の声も出る中、次回は来年五月を予定。

上位入賞者は次の各氏。

優勝―浅野照雄▽二等―藤田譲▽三等―古川好男（廣芝國夫）

三二会が初のゴルフコンペ

第2回は来春5月

第一回関西大学三二会ゴルフコンペが、九月五日、北摂高原の「るり渓ゴルフクラブ」で十一人が参加―写真―して開かれ、全員出席のもと、優勝は、渡辺直幸氏、パーティーの席上で十月三十日の連合会総会には、全員出席を確認し、散会した。（浦野　修）

37会が第15回ゴルフコンペ

首都圏支部連合会の同期会支部のひとつである37会（37年卒業）ゴルフ部会（土井正会長）は、九月七日、佐原スプリングスカントリー倶楽部で第十五回ゴルフコンペを十二人が参加して実施した。

優勝は、支部長の岡田尚明氏（34法）。上位入賞は二位西川善弘（37法）、三位倉橋雅夫（40経）、四位田頭巌（38法）、五位楠昭義（35経）の各氏。（下村善博）

クラブ活動いま・昔

顧問教授の目 (44)

奇術研究部

今年で発表会34回

質・量ともに内容充実

中辻卯一

奇術研究部の発足は昭和三十五年十月、数名による奇術愛好会の結成にはじまる。

私が助手から専任講師になった頃であり、丁度その頃は会計学の植野郁太教授の学部のゼミナールにずっと出席して「資本会計」「資金計算論」を共に勉強しており、そのゼミ生の中の一部で、学研所属で商学研究会・会計学グループの仲間が中心となってはじめられた。その中核となったのが初代のOB会の会長にもなった池田稀信君（現在税理士）であった。その後数年間は植野先生が顧問をされておったが、野球部の部長等に関係されて多忙になられたため、私が引き継ぎして今日に至っている。

顧問就任と同時に「リング」をもらったが、全然使用していないし、いまだに何一つマジックをやることは出来ない。毎年秋の発表会には出来るだけ観に行くことと、コンパに出席だけの顧問になっている。合宿も一度は出席したいと思いながら果していない。

昭和三十六年の第一回千里祭の「MAGIC SHOW」の大成功により、三十八年六月に文化会クラブに昇格が決定し、秋に昇格を記念して第一回学外発表会が中之島の関電ホールで開催された。

部員に女子学生がおらず、軽音楽部の協賛を得て、「MAGIC AND JAZZ」として、奇術の間にロックバンドの演奏とヴォーカルがはいった。また企画構成、装置、音楽照明、チケット販売に至るまで現役とOBの力強い共同作業が惜しみなく行われ、成功裡に終了したが、音楽、照明に不調和があり、何となく素人らしい素朴さが感ぜられたのを今でも印象として残っている。

その後、毎年秋の発表会以外にも老人ホーム、母子寮等への慰問も熱心に行ってきている。

発表会も回を重ねる（今年で三十四回）につれて、女子部員の数も急激に増加し、奇術の内容も質量ともに向上し、音楽、照明も上達し、もう素人の舞台とは思えなくなってきた。

さらに印象として記しておきたいのは、ゼミ生の中にも部員が何人もおり、ゼミ旅行の宴席を盛りあげてくれたこと、卒業後も会社で奇術で有名になっている者がいること、主将もつとめたゼミ生の結婚式の披露宴で「はと」を出して出席者をアッと驚かしたことなどがある。

OBの現役に対する面倒見が良く、これが世代を越えた多くの人間関係を生み、卒業後も一本のロープを通じて、お金では買えない財産を保有していると思われる。

最後に、前記の池田稀信君の「奇術が縁で　やって良かった　創って良かった」と題する三十周年記念号の文章を紹介して終りとしたい。

「私たち皆が関大でマジックをそしてクラブ活動を楽しんだのである。その一人一人が家庭で職場で地域社会でたぶん数え切れない程の〝夢と笑いの場〟を提供し、他人（ひと）の心をなごませたに違いない。やっぱり奇術のご縁であり、関大奇術部をやって良かった。創って良かったと思う。創って続かなければ意味がない。OB諸氏代々の手でこのクラブを永く育てて頂いたことに深く感謝するものである」（商学部教授）

1984年11月に開催された第22回関西大学奇術研究部学外発表会に出席した部員たち

八尾支部に栄冠

河内地区ソフト大会

優勝した八尾支部チーム

河内地区支部対抗親睦ソフトボール大会は、八尾、柏原、藤井寺、東大阪各支部が参加して九月八日、東大阪市立玉川中学校グラウンドで開催、八尾支部が優勝した。

河合東大阪支部長の開会宣言で午前八時五十分、プレーボール。柏原支部対東大阪支部は時間切れ引き分けで抽選の結果、東大阪が決勝へ。続く八尾支部と藤井寺支部戦は、八尾が勝ち、決勝は八尾が15―6で東大阪を退け、優勝した。

好プレー、珍プレーが続出する楽しい大会で、東大阪支部には西野陽・元府議会議長、西野茂府議会議員も参加、大いに盛り上がった。（岩崎英夫）

関西大学校友カードの機能について (下)

③「関西大学校友カード」は、使用限度額を変更することが可能な場合があります。それは、例えば外国旅行、自動車購入等、あらかじめカード会社と個人交渉することによって、一定期間ではありますが、利用金額を増額することができる場合もあります。

そのためにも、カードに対する信用は維持しましょう。

④カードのご利用実績や支払い状況等についての個人情報は、校友会事務局へも全く連絡されるものではありません。

⑤カード保管の際には強い磁気にご注意下さい。カードのストライプ部分は磁気になっていて、カードご利用に必要な情報が入っております。テレビなど強い磁気を帯びたものに近づけないようにしましょう。

◇

「関西大学校友カード」は、契約並びに利用額に応じて、校友会へ還元金の交付があります。

できるだけ、「関西大学校友カード」のご利用をお願いします。

関西大学・教育後援会・千寿会ご下命店
学章型薯蕷（上用）謹製
和洋御菓子司
株式会社 君月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3―13―28
電話（06）641―1666（代）
FAX（06）647―6478
夜間専用FAX（06）634―6565
近鉄百貨店上本町店・大丸大阪心斎橋店・大阪梅田店・神戸店・京都店・高島屋大阪店・阪急百貨店大阪梅田店・千里店・神戸店 各ブライダルサロン 大阪・神戸・京都・滋賀の有名ホテル・結婚式場
代表取締役 山本 俊雄（千寿会会員）
常務取締役 山本 雅巳（S53学1法卒）

自分史、会員誌、会社案内、歌集、詩集、記念出版などの編集から自費出版までお手伝いします。
編集・出版プロダクション（株）ジ アース THE EARTH
代表取締役 渡部里美（昭和51年社会学部卒・探検部OB）
〒531 大阪市北区本庄西2-17-11 OST401
PHONE 06-374-2805 FAX 06-374-2942

洗練された味と気軽な雰囲気
アミチェとビストロ・アミスター
気持のあるフランス料理のお店
アミチェ心斎橋店
海の幸フランス料理で校友の皆様にご好評いただいております。　下村八郎（39文卒）
ランチ 2,000～5,000 AM11:00～PM2:30
ディナー 6,500～13,000 PM5:00～PM10:00
大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F
心斎橋・大丸本館と別館の間東へ20m右側
06-251-3076 無休
フランス田舎料理
ビストロ・アミスター淀屋橋店
ランチ 1,200、1,500、2,400
ディナー 2,800、3,500、5,000
京阪淀屋橋改札前 NEX-T-1・2階
06-227-4160

確かな技術で未来を拓く、
トータルサッシプランナー
合同アーバス
株式会社 合同アーバス
代表取締役 中橋紀司（昭35学1経卒）
本社 〒538 大阪市鶴見区今津南2丁目6-20
TEL 06（967）0574・FAX 06（967）1889
山陰営業所 〒693 島根県出雲市大塚町1021
TEL 0853（21）1340・FAX 0853（24）2620

財務専用メーカーICSが作ったクライアント・サーバーシステム

ICS 新 総合財務会計システム
INPACT OPEN 21
ICS New Profitable Accounting Concept Totalization
徹底 簡易入力システム
手書き伝票自動読取り（OCR）、パターンを選べる豊富な手入力画面、定型仕訳入力などの入力支援機能・システム、消費税処理システム
徹底 自在データコミュニケーション
基幹業務とのドッキング、支店等からのデータギャザリング、ファームバンキング、RAS・LAN・WAN対応
徹底 豊富なアプリケーション
財務、税務、管理会計、給与・年調・減価償却・経営分析、手形自動発行、支払管理
徹底 システム保護
パスワード設定、勘定科目を個人毎に登録管理、ミラーリング等のデータバックアップ
徹底 柔軟なシステム構造
科目・枝番・部門の3階層構造と無限の拡張性、部門別組織・配賦基準変更が容易、データ加工が容易
徹底 充実のアフターサービス
5年間の財務システム無償サービス
システムサポートデスクサービス（有償）
マルチベンダーサポートサービス（有償）
記載されている企業名、商品名は各社の商標及び登録商標です。価格、外観及び仕様は予告なく変更する場合があります。
お問い合せ・資料請求は、ICS 心が伝わる情報管理 アイシーエス販売株式会社
東京 〒105 東京都港区新橋6-1-11 秀和御成門ビル4F TEL03-3433-0809
大阪 〒550 大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル8F TEL06-533-5536
札幌 TEL011-210-4791 名古屋 TEL052-242-3777 京都 TEL075-822-5652
神戸 TEL078-382-0231 広島 TEL082-264-7632

今、「新・21世紀」へのチャレンジ
宅建業免許 大阪府知事(2)第40169号
建設業許可 大阪府知事 第43417号
社団法人 全宅保証協会会員
不動産プランナー
FOR NEW NOW OKADA
株式会社 岡田本社
代表取締役 岡田 誠一（昭34商）
●事業本部 〒578 東大阪市本庄西1-117 TEL(06)746-1351 FAX(06)746-1352
●本社 〒540 大阪市中央区森ノ宮中央1-16-17 TEL(06)942-2651 FAX(06)942-2670

家田さんが最優秀賞

愛知県の「景観アイデア」

賞状を手に喜ぶ家田知明さん

愛知県が募集していた第七回「あなたの街の景観アイデア」コンクールで、校友の積水ハウス名古屋特建事業部設計二課係長、家田知明さん（62院修建）の作品が最優秀賞に選ばれた。九月二十二日、表彰された。

家田さんの作品は、同県新城市に伝わる「能」や「火おんどり」などの芸能に注目し、同市が芸能文化のメッカになるように〝芸能文化を中心とした街づくり〟をテーマにデザインした。八十七点の応募作品の中から選ばれた。

家田さんは、今年三月にも中日新聞社など主催の「ゆとりある住まいコンテスト」で、「ゆとり大賞」（知事賞・名古屋市長賞）を獲得している。

文化セミナー　福岡で開催

10月26日

本学と西日本新聞社共催の「関西大学文化セミナー」（福岡県教育委員会・福岡市教育委員会後援）は、十月二十六日午後一時から四時半までアクロス福岡・七階大会議室（福岡市中央区天神）で開かれる。

講演内容は次の通り。

「蒙古襲来・南朝・海賊の九州―中世文学の世界から―」青木晃文学部教授▽「象と徳川吉宗」大庭脩文学部教授

定員は二百人。無料。はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入して西日本新聞社企画推進部「関西大学文化セミナー」係（〒810　福岡市中央区天神一―四―一）へ。前日着まで受付。

話題豊富に　十七会総会

関西大学十七会（南静代表幹事）の平成八年度総会が、九月二十日午後三時から千里山キャンパス内のレストラン紫紺で、校友会本部から植垣会長、辻見事務局長を迎え十八人が出席して開かれた＝写真。

卒業後初めて参加した窪田仁徳会員、また谷口嘉郎、吉岡京興両会員も久しぶりに顔をみせ、藤田貢正会員はご夫人と一緒だった。午後四時ごろ宴に入り、それぞれ自己紹介、現状など報告。学生時代、戦争中から戦後へと話は尽きず、六時前、来年度の再会を約して解散した。（南　静）

関大　今年も本領発揮

神戸寮歌青春コンサート

逍遥歌で締めくくった〝関大生〟たち

北から　南から

復興がすすむ神戸の槌音に呼応するかのような下駄拍子が、神戸国際会議場のメーンホールに響き渡った。恒例の「第十六回神戸寮歌青春コンサート」が九月十四日開催された。

わが関西大学も神戸支部諸先輩が中心となって、はじめての参加も含めて大勢が肩を組み、舞台せましと波がゆれた。寮歌祭の名物、下駄と腰の手ぬぐいは、今年も本領発揮！　応援歌で入場、学歌斉唱、三曲目は、神戸支部新幹事長豊田校友の音頭による豪気節で、一同履いていた下駄を手にもちかえ下駄拍子で最高潮に達した。

肩をくんで静かに逍遥歌。あっという間の出演だったが、みんなの笑顔は舞台の余韻を残し来年の出演を約束しているようだった。

（小林　和美）

一泊二日でなごやかに

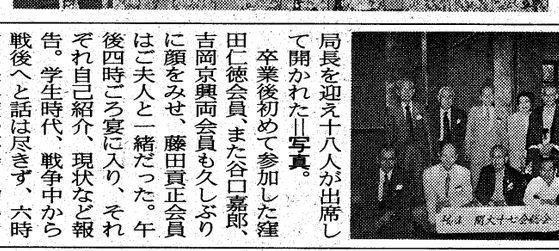
神戸三九会定例会

神戸三九会定例会は、九月三日、明石海峡大橋を眼前に望む「舞子ビラ」で行われた。古来より幾多の和歌にも詠まれている風光明媚の地に建設中の大橋の夜景を眺めながら、会員は和やかな一刻を楽しんだ。

会は学歌に始まり逍遥歌で閉会したが、その間、アトラクションの「ジャンケン大会」「ビンゴゲーム」で全員童心に帰り、思わず真剣に賞品獲得へとのめり込んでしまった。

平日とあって参加者は十四人と少なかったが、欠席者からは連絡も届いており、一段と結束の固さが証明された。閉会後は麻雀に興じる者、引き続きアルコールをたしなみながら近況を語り合う者等、時間の経過を忘れた。因みに今回は一泊二日の日程だった。なお定例会に先立って行ったゴルフコンペでは、松広君が優勝した。

（中谷晃也）



▶逍遥歌を合唱する神戸三九会の会員たち

新刊紹介

書名・著者・出版社・定価の順

「おいてけぼり―宮本輝論―」

芝田啓治（48学一経、清教学園中・高等学校教諭）著、近代文芸社刊・一、五〇〇円

宮本輝と言う作家は、私とほぼ同世代で、少年時代は戦後の混乱期であった。

まだ、日本そのものが貧困と物不足の中にあり、成長盛りの私たちにとっては少々辛い時代でもあった。が、しかし、夢多い時代でもあった。

「泥の河」や「螢川」に描かれている風景は、私たち世代が共有出来るものであり、共感さえ抱かせる。セピア色の風景や白黒の風景がそれらの作品のトーンとなっており、カラーやハイビジョン、コンピューターグラフィックスとは無縁の世界である。また、「道頓堀川」は、ちょうど私が関西大学に通っていた頃の風景に通じる。

宮本輝は、「おいてけぼり」に描かれているように、父親の強い存在に左右されつつ少年・青年時代をすごしたのであろう。一人っ子であり、病弱であったので、より可愛がられ溺愛されたのである。しかし、その頼りにしていた父から、おいてけぼりに合ったことが結果的には宮本輝を育て、大きくしたのであろう。

誰しも一度や二度、人生の中でおいてけぼりに出くわすことがある。その時こそ、その人の人生が試されているのである。と、この著者は私たちに語りかけている。

＝43学工電、自営業　芝野豊則

お悔み申し上げます

井上　光雄氏（いのうえ・みつお＝25学二経、大阪府農業信用基金協会専務理事）は、平成7年11月5日、脳内出血のため死去。67歳。

服部　俊彦氏（はっとり・としひこ＝平1学一社、NTT勤務）は、同11月8日、病気のため死去。29歳。

池田　信一氏（いけだ・しんいち＝17大経、元㈱大林組勤務）は、11月13日、胃潰瘍のため死去。77歳。

杉原　郁男氏（すぎはら・いくお＝29学一経、元和歌山県立博物館次長）は、11月18日、肝硬変のため死去。64歳。

母利　和弘氏（もり・かずひろ＝62学一商、加古川市役所勤務）は、11月22日、クローン氏病のため死去。33歳。

北川　和徳氏（きたかわ・かずのり＝31学一経、酒類業自営）は、11月30日、非ホジキンリンパ腫のため死去。61歳。

石飛　弘信氏（いしとび・ひろのぶ＝臨16大法、元阪神エンタープライス㈱常務取締役）は、12月2日、腸閉塞のため死去。76歳。

吉居　靖夫氏（よしい・のぶお＝18専二経、元㈱大山商会勤務）は、12月7日、心不全のため死去。72歳。

藤沢　辰郎氏（ふじさわ・たつろう＝19専二経、元大和銀行本店人事部調査役）は、12月8日、肺炎のため死去。79歳。

津山　久市氏（つやま・ひさいち＝26学二英、元神戸通関業会常務理事）は、12月9日、心筋梗塞のため死去。74歳。

野田　勝祐氏（のだ・かつすけ＝35学二法、元中央電気工業㈱総務部次長）は、12月9日、脳溢血のため死去。59歳。

久宗　章夫氏（ひさむね・あきお＝47学一社、スズキ自販兵庫勤務）は、12月13日、病気のため死去。47歳。

小林　清氏（こばやし・きよし＝50学二史、永安号経営）は、12月14日、脳内出血のため死去。48歳。

辻　武史氏（つじ・たけし＝30学一経、元南海信用金庫経理部長）は、12月15日、肝臓がんのため死去。63歳。

漆原　俊二氏（うるしばら・としいち＝臨16大商、元吉田兼治商店勤務）は、12月16日、病気のため死去。77歳。

上山　太郎氏（うえやま・たろう＝27学一経、鍼灸業自営）は、12月24日、脳梗塞のため死去。66歳。

辻田東洋雄氏（つじた・とよお＝49学一社、㈱青心社勤務）は、12月26日、悪性リンパ腫のため死去。44歳。

渡辺　静雄氏（わたなべ・しずお＝25専二商、元川崎重工勤務）は、12月26日、直腸がんのため死去。68歳。

中部　皖司氏（なかべ・かんじ＝26専二英、元大阪市立瓜破小学校教諭）は、12月27日、病気のため死去。65歳。

中小路隆司氏（なかこうじ・たかし＝40学二英、中古車販売業自営）は、12月28日、心不全のため死去。76歳。

中村　圭則氏（なかむら・よしのり＝平3学工土、大阪府庁勤務）は、2月3日、心不全のため死去。28歳。

尾田　和夫氏（おだ・かずお＝46学一商、永大産業㈱勤務）は、2月4日、肝硬変のため死去。48歳。

谷　源治氏（たに・げんじ＝21大法、元学校法人貨物自動車㈱代表取締役）は、12月30日、肝臓がんのため死去。54歳。

平井　修氏（ひらい・おさむ＝18大経、大阪家庭裁判所家事調停委員）は、平成8年1月1日、肺がんのため死去。74歳。

和田　龍遵氏（わだ・りゅうじゅん＝旧姓山田久一、12専二国、宝樹寺住職）は、同1月3日、肺炎のため死去。87歳。

榊原　正和氏（さかきばら・まさかず＝29学一法、元日刊工業新聞社北大阪支局業務担当課長）は、1月4日、病気のため死去。65歳。

山田　博氏（やまだ・ひろし＝16関甲、元アヤマダイ㈱勤務）は、1月6日、病気のため死去。70歳。

和田　秀房氏（わだ・ひでふさ＝28学一商、元飛鳥興業勤務）は、1月7日、病気のため死去。66歳。

大野　佑二氏（おおの・ゆうじ＝9関甲、元神戸中央郵便局郵便部長）は、1月17日、病気のため死去。79歳。

田中　清一氏（たなか・せいいち＝旧姓徳竹、7専法、元日本バルカー工業経営）は、1月19日、病気のため死去。85歳。

浜田　隆義氏（はまだ・たかよし＝44学二商、いせや南千里店店長）は、1月20日、肝不全のため死去。49歳。

小林秀之助氏（こばやし・ひでのすけ＝33学二経、元神島化学工業㈱肥料部業務課長）は、1月26日、肺炎のため死去。71歳。

林　博一氏（はやし・ひろかず＝34学一経、マンション・ガレージ・貸店舗経営）は、1月26日、大腸がんのため死去。59歳。

天野　正巳氏（あまの・まさみ＝17大法）は、1月27日、腎不全のため死去。78歳。

森山　清正氏（もりやま・きよし＝17専二国、元尼崎市立若草中学校校長）は、1月28日、肺気腫のため死去。76歳。

横山　領祐氏（よこやま・りょうすけ＝18大商、元㈱スチールセンター勤務）は、1月28日、病気のため死去。77歳。

神川　明典氏（かみかわ・あきのり＝37学一商、大西衣料㈱子供服二部部長）は、1月30日、病気のため死去。57歳。

内山　幸彦氏（うちやま・ゆきひこ＝43学工電、㈱新工務所勤務）は、2月1日、脳梗塞のため死去。51歳。

神川　明典氏（かみかわ・あきのり＝37学一商、大西衣料㈱子供服二部部長）は、1月30日、病気のため死去。57歳。

内山　幸彦氏（うちやま・ゆきひこ＝43学工電、㈱新工務所勤務）は、2月1日、脳梗塞のため死去。51歳。

中村　圭則氏（なかむら・よしのり＝平3学工土、大阪府庁勤務）は、2月3日、心不全のため死去。28歳。

尾田　和夫氏（おだ・かずお＝46学一商、永大産業㈱勤務）は、2月4日、肝硬変のため死去。48歳。

谷　源治氏（たに・げんじ＝21大法、元学校法人豊南学園事務局長理事）は、2月13日、心不全のため死去。74歳。

手島　啓介氏（てしま・けいすけ＝55学一商、千代田火災海上勤務）は、2月21日、胃がんのため死去。39歳。

松井　秀雄氏（まつい・ひでお＝18大法、元武田薬品工業㈱調査役）は、2月29日、心不全のため死去。75歳。

木村　素行氏（きむら・もとゆき＝12専二商、元地建工業勤務）は、3月1日、心肺不全のため死去。81歳。

梅田千恵子さん（うめだ・ちえこ＝旧姓河野、48学一経、塾経営）は、3月7日、甲状腺がんのため死去。45歳。

村中　豊彦氏（むらなか・とよひこ＝16専一商、自営業）は、3月11日、肝硬変のため死去。77歳。

北島　豊美さん（きたじま・とよみ＝旧姓森下、57学一社）は、3月12日、病気のため死去。36歳。

横山　清氏（よこやま・きよし＝18専二商、元天真醤油㈱経理部長）は、3月14日、肝不全のため死去。72歳。

門田　卓三氏（もんでん・たくぞう＝30学一法、元東綱橋梁㈱宇都宮工場工務課長）は、3月16日、胃がんのため死去。63歳。

藤田福太郎氏（ふじた・ふくたろう＝11二商、司法書士・行政書士）は、4月7日、急性肺炎のため死去。78歳。

谷　義男氏（たに・よしお＝13関甲、キャメルニット㈱社長）は、4月9日、胃がんのため死去。75歳。

福原　直章氏（ふくはら・なおあき＝11専二経、元大阪青果卸組合事務長）は、4月10日、心不全のため死去。84歳。

武藤　孝正氏（むとう・たかまさ＝13専二法）は、4月11日、病気のため死去。79歳。

三村　清二氏（みむら・せいじ＝19専二商、洋品雑貨店経営）は、4月26日、心不全のため死去。76歳。

北村　薫氏（きたむら・かおる＝17大経、安田火災海上保険㈱常勤監査役）は、9月30日、腹膜炎のため死去。78歳。

谷口愛佐久氏（たにぐち・あいさく＝50学一経、大阪市役所勤務）は、4月28日、心不全のため死去。47歳。

広瀬　真幸氏（ひろせ・まさき＝52院修士、㈱綜合技術コンサルタント勤務）は、9月5日、心不全のため死去。45歳。

樋口　弘衛氏（ひぐち・こうえ＝32学二史、元大阪市立鶴見中学校教諭）は、9月8日、胃がんのため死去。71歳。

多田　将美氏（ただ・まさみ＝旧姓文珠、35学一経、M&STADA経営）は、9月10日、肺がんのため死去。58歳。

北川　敬一氏（きたがわ・けいいち＝平成3学一史、フリーライター）は、9月12日、交通事故のため死去。28歳。

山本　清香氏（やまもと・せいか＝関西大学工学部教授）は、9月16日、肝不全のため死去。64歳。

児玉　政勝氏（こだま・まさかつ＝旧姓本多、41学一経、㈱ジャパンディストリビューションシステム関西センター長）は、9月20日、転倒による事故のため死去。53歳。

尺田　昭三氏（しゃくだ・しょうぞう＝29院修経、元大阪市立桜宮中学校教諭）は、9月20日、脳梗塞のため死去。69歳。

井田・秀夫氏（いだ・ひでお＝32学一経、井田金物店自営）は、9月22日、病気のため死去。62歳。

稲岡　勝氏（いなおか・まさる＝42学機Ⅱ、稲岡医療器械店専務取締役）は、9月22日、肝臓がんのため死去。52歳。

巽　義宣氏（たつみ・よしのぶ＝18大商、㈲東南会長）は、9月26日、心不全のため死去。76歳。

北村　薫氏（きたむら・かおる＝17大経、安田火災海上保険㈱常勤監査役）は、9月30日、腹膜炎のため死去。78歳。

三村　清二氏（みむら・せいじ＝19専二商、洋品雑貨店経営）は、4月26日、心不全のため死去。73歳。

谷口愛佐久氏（たにぐち・あいさく＝50学一経、大阪市役所勤務）は、4月28日、心不全のため死去。47歳。

広瀬　真幸氏（ひろせ・まさき＝52院修士、㈱綜合技術コンサルタント勤務）は、9月5日、心不全のため死去。45歳。

樋口　弘衛氏（ひぐち・こうえ＝32学二史、元大阪市立鶴見中学校教諭）は、9月8日、胃がんのため死去。71歳。

多田　将美氏（ただ・まさみ＝旧姓文珠、35学一経、M&STADA経営）は、9月10日、肺がんのため死去。58歳。

北川　敬一氏（きたがわ・けいいち＝平成3学一史、フリーライター）は、9月12日、交通事故のため死去。28歳。

山本　清香氏（やまもと・せいか＝関西大学工学部教授）は、9月16日、肝不全のため死去。64歳。

児玉　政勝氏（こだま・まさかつ＝旧姓本多、41学一経、㈱ジャパンディストリビューションシステム関西センター長）は、9月20日、転倒による事故のため死去。53歳。

尺田　昭三氏（しゃくだ・しょうぞう＝29院修経、元大阪市立桜宮中学校教諭）は、9月20日、脳梗塞のため死去。69歳。

井田・秀夫氏（いだ・ひでお＝32学一経、井田金物店自営）は、9月22日、病気のため死去。62歳。

稲岡　勝氏（いなおか・まさる＝42学機Ⅱ、稲岡医療器械店専務取締役）は、9月22日、肝臓がんのため死去。52歳。

巽　義宣氏（たつみ・よしのぶ＝18大商、㈲東南会長）は、9月26日、心不全のため死去。76歳。

北村　薫氏（きたむら・かおる＝17大経、安田火災海上保険㈱常勤監査役）は、9月30日、腹膜炎のため死去。78歳。

大阪文化論

その72

近世大坂の出版文化

文学部助教授　山本　卓

《2》

転換期の出版書肆の動向

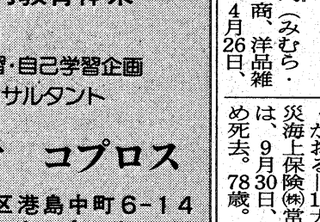
電算写植の普及した現代でさえ、出版ともなると相当の出費が必要であり、それだけに大きなリスクも背負うこととなろう。江戸時代においても、出版書肆が出版（開版）にいたるまでには、先ず著者・絵師に原稿・画稿を依頼することからはじまり、それを専門の筆耕に清書させ版下を作成し、版下に基づき版木師に版木を彫らせ、校正を経て、摺師に摺らせ、表紙屋に製本させるという面倒な工程を経なければならない。しかもそれとは別に、本屋仲間に出願し開版許可を得るなどの公的な手続も必要である。以上のように、出版はなかなか多大な資金と労力を必要としたのであるが、当然ながら出版者はその版株（出版する権利、すなわち版権）を得ることになる。版株は「版木」に付随するもので、版木は書肆間で売買もされたのである。

版木は金のなる木か

幕末期の大坂書肆、特に河内屋茂兵衛はじめ河内屋一統が、京・江戸の版元から精力的に版木（版株）を買収（求版）して伸長していくことが濱田啓介氏により指摘されている。当時の人気作品たとえば馬琴の『里見八犬伝』は、天保五（一八三四）年に大坂の河内屋長兵衛が江戸の美濃屋甚三郎から購入しているごとくに、多くの江戸読本の人気作の版木を江戸の書肆から買いあさっている。大坂書肆はこの版木により自家で再摺りして再版出版するとともに、他店がその出版を企てる場合には版権を行使して版木使用料（版賃）を取るなどで手間をかけずして大きな利を得て、当時の版元は興隆を極めていたという。当時の大坂書肆は新版出版という創造的な労をかけずリスクを回避して、いわば他人の褌で相撲を取るがごとき商売をしていたのだが、このような楽なビジネスがいつまでも続く訳もない。明治になって活字印刷時代となるが、大量の木版本の版木を抱えた大坂書肆は時代に乗り遅れ、新しい出版文化が東京中心に進展するようになっていった。濱田氏の言葉を借りれば「大阪の書肆が大阪商人として文化性を忘れた商業主義によって板株を買い占めた事が、文学史の上にネガティブな要素として働いたのではないか」ということになる。

升屋大蔵（彦太郎）

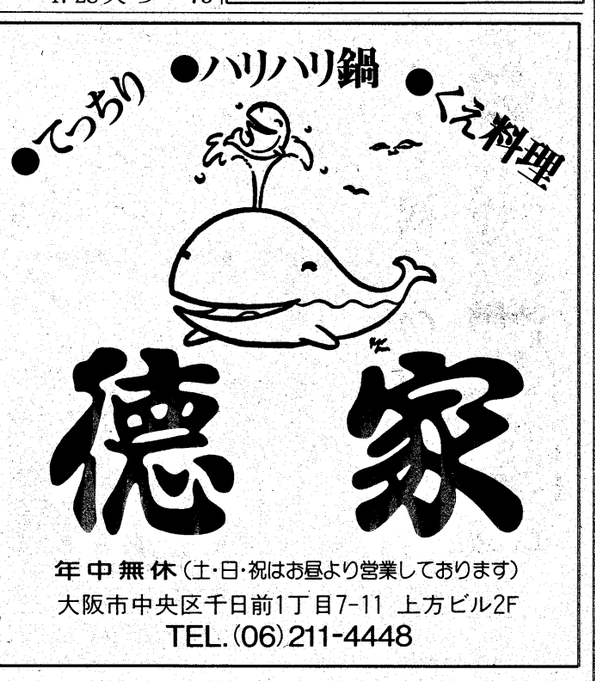
大量の版木を買い込んで行き詰るのは何も幕末期だけのことではない。ここに紹介する江戸中期の大坂書肆升屋は事情は異なるものの類似の動きを示す。法眼まで授った名のある医師渋川周斎の長子大蔵（のち彦太郎と改名か）がどのような事情で出版界に身を投じたかは不明であるが、宝暦十一（一七六一）年刊の『役者五志喜目鏡』から升屋大蔵名で出版活動が認められる。当時の普通の歌舞伎評判記が大芝居を対象とするのに対して、本書は大阪の中（ちゅう）芝居・子供芝居の役者評判記で珍しいものである。現在となっては貴重ではあるが、当時はたして出版として成功したのであろうか。その頃の出版活動では他に『軽口東方朔』（宝暦十二年刊か）が注目される。本書は軽口本といわれるものでこの頃上方で流行した笑話集である。他に求版（版株の購入）ながら『軽口豊年遊』・『軽口太平楽』・『軽口姥桜』なども出版しており、予告によると『軽口虚言紫』の出版計画もあったようで、笑話の出版には意欲的といえよう。更に指摘すべきは、近刊予告によれば『今昔鼠屑質気かたぎ』『世間自慢質気』『能楽子息容気（かたぎ）』などの浮世草子の自前での出版計画が認められることである。このように浮世草子出版に意欲を持っていた明和四（一七六七）年、京の八文字屋本浮世草子の版木を一括して買い取ったのである（中村幸彦氏「八文字屋本版木行方」）。八文字屋は当時の浮世草子出版の第一人者にして、数ある浮世草子の過半は八文字屋を版元とするといってよい。その八文字屋本を一括仕入れた升屋が、気負い立ったのも無理はない。図版に掲げたごとき口上を出版物に貼り付けたのである。が、時代は既に初期読本などの新様式の文学が台頭し、浮世草子の時代ではなくなっていたのであろう、芳しい成果があがったとは思えない。そこで升屋は明和八年には古版の笑話的浮世草子『好色万金丹』を求版してこれに大幅な改竄の手を加え新版を装って出刊したり、『世間自慢顔』などの新作の浮世草子を出版する。明和九年には買収した八文字屋本『頼朝三代鎌倉記』の冒頭に新補の一章を挿入して『桜御殿邯鄲の枕』と改題するなどして時好にあわせようと悪戦苦闘する。明和九年からは本屋仲間に対し「升屋彦太郎方へ諸かな物よみ本廻覧候様被頼候」などと立て続けに申し出ている。すなわち、他店が新刊を出版するのに対して、自家に蔵する八文字屋本の版株に抵触する類版として「差構」（異議）を申し立てて相合版（共同出版）に割り込もうとしたものであろうが、その目論見も失敗に終ったようだ。万策尽きた升屋はついに安永二（一七七三）年十一月から八文字屋本を手放しはじめ、更に子の久蔵に代を譲り、屋号も書物屋と改名する。隠居した升屋彦太郎は、ちょうどこの頃の大阪ではやりはじめた「噺の会」に入り浸ったようだ。升屋はその創業期から軽口本出版に意欲的であったごとく、彦太郎にとって笑話は好きな道であったのだろう。噺の会の主要な常連となっていった。これが、縁となり噺の会一席目『年忘噺角力』（安永五年刊）以下の噺会本を七席目まで子の久蔵が独占的に出版して升屋（書物屋）の健在ぶりを示したのであった。ところが、いったい何が起ったのか。噺会本八席目・九席目の予告をしているにもかかわらず、安永六年五月以降、この書肆の消息がぷっつりと途切れてしまう。折角の追風の最中に、何とも残念なことであった（拙稿「浮世草子末期における書肆升屋の動向」）。


此所二御願申上候
一、京都八文字屋方ニ而往年より被売弘候読本類此度私方へ悉求板仕候間不相替御求御覧可被下候且又加先例之来春より年々新作読本出し申候間御求御覧之程奉願上候以上
明和四年正月　升屋彦太郎

升屋刊行（旧八文字屋本）『今昔九重桜』見返しの貼紙＝『中村幸彦著述集』第5巻（中央公論社刊）から

復興・創造
―企業内教育体系―
生涯学習・自己学習企画
コンサルタント
株式会社
キャリア　コプロス
神戸市中央区港島中町6-14
〒650 ポートピアプラザH-108
TEL 078-303-2373
FAX 078-303-2442

冬の山陰／香住港
味覚の王者・松葉ガニ
本場のかに料理
11月初旬～3月末迄（予約受付中）
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸荒磯料理
◆高級和牛のふるさと但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿はまかぜ荘
香住生まれのOBが経営しております
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 07963-6-0773（香住駅から車で4分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

OKK　KKK　ABC
ダイヤモンドホーローバス・カーテンウォール
ダイヤモンドアルミバスユニット・鋼材判別器製造販売
赤井物産株式会社
高級染料及び中間物製造販売元
神戸化学工業株式会社
大阪興業株式会社
代表取締役　赤井常隆
本社　550 大阪市西区北堀江一丁目一一一八
電話　大阪〇六（五三八）三六二一代表
FAX　〇六（五三八）三六二五
東京支店　101 東京都千代田区東神田一丁目一六幸保第一ビル八階
電話　東京〇三（八六二一）五四七一代表
FAX　〇三（八六二一）五四七五
工場　静岡・神戸

制禦盤配電盤製作・計装工事
共栄電器工業株式会社
代表取締役　柳楽喜祐
本社　〒660 尼崎市杭瀬北町1丁目16番1号
電話大阪(481)8807～0番(代表)・(489)3041番
東京営業所　〒177 東京都練馬区高野台2丁目6番16号
及工場　電話東京(3904)1521番